

工学部 同窓会 HP の改善について報告

2016/04/20 森田

～ 2016年12月16日(水)理事会 以降の動き ～

1. 改善を実行するために必要な費用 → **2016年度 900,000 予算計上** (評議員会で承認)
2. 2015 年末、有恒会、生活科学部、工学部、理学部、医学部、看護学部の HP に障害が発生、1月3日夕刻頃に復旧した。

原因：サーバーの領域を無償提供して頂いている教育後援会のサーバー上のミドルウェアに対する設定作業が影響した。教育後援会ベンダー→アイビーウィー今駒氏への作業連絡はなかった。年末年始で各担当が休暇中、連絡調整が難しい状況であったが、今駒氏が奮闘して何とか復旧した。

3. 2/3 全学同窓会広報委員会 (瀧山氏報告) で、教育後援会から無償でサーバー提供を行っていた 6 同窓会に対して「4 月から有償提供 (5.14 万円/同窓会/年) とする」旨の意志表示があり、有恒会は現行スキームからの離脱を表明。

4. 工学部同窓会では現行サイトの改修で契約書、仕様書は完成していたが、昨年 12 月の事故リスクを回避するため、2月初旬に CMS バージョンアップ、サーバー調達も含んで、サイト全体を再構築する方針に急遽方針を変更し、複数業者 (結果 2 社) でプロポーザル調達することにした。

- ・ 調達開始 2/18 (木) 提案期限 3/1 (火)
- ・ 評価方法 提示金額：提案内容 = 1:1 で評価する総合評価方式
- ・ 3/4 (金) 2 社提案を評価、得点 ■点 vs ■点 ワンネットシステム(株)を選定
- ・ 3/11 (金) ワンネットシステム(株)と「大阪市立大学工学部同窓会ホームページ改修 (その 1) 業務委託」を契約締結、HP リニューアル作業開始。

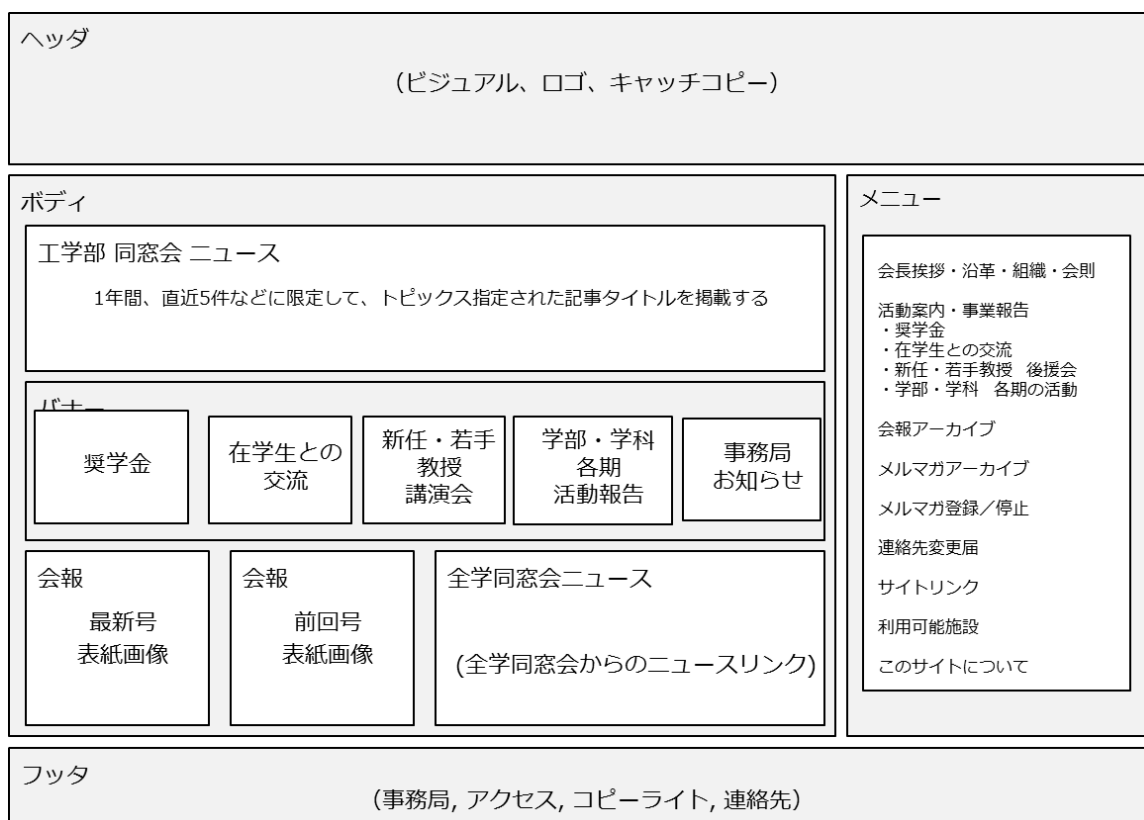
5. 2/28 (日) 友恒会と工学部同窓会は、教育後援会サーバーから離脱し 4 月から別のサーバーへ移転することを計画している旨を、理、医、生活、看の 4 同窓会に対して連名で通知した。

6. 4/1 (金)に現行工学部同窓会サイトの情報のうち有用なモノのみを抽出し、現行掲載できていなかったイベント情報を追加して「仮サイト」を作成、新サーバーに移転した。

移転先 URL : <http://kougakubu.osaka-cu.net/>

7. 今後の改善取り組み予定とお願い

- (1) 役員と事務局に、それぞれが担当する事業の情報原稿を作成してもらい、委託業者が新 HP への掲載作業を行い、5月中旬には改修後の新サイトを本格 Open 予定。
- (2) 5月中旬の本格 Open に向け、作成中の新サイトの Top 頁のイメージ。



〈旧サイトとの違い〉

- ・旧サイトでは会員アカウントを取っての閲覧 → 広く一般の人や準会員にも閲覧してもらう。非公開情報はファイルに「鍵＝PW」をかける。PW は必要な人に別途メール送信する。
- ・メールマガジンを発行、2ヶ月1回（年6回目標、直近2か月間の掲載情報へのリンクと活動状況等報告）6月中旬に第1号を発刊したい。
- ・動画の掲載が可能になった。
- ・同窓会報の PDF を掲載
- ・サイト全体をすっきり整理するため、古い情報や、不要なリンク、意味不明情報を削除
- ・スマホ対応を行う→画面の大小、アスペクト比の違いに対応したレスポンシブルデザイン
- ・連絡先変更届を追加
- ・情報を収集する際のセキュリティを向上 SSL 通信 メール送信フォーム
- ・ベンダ：アイビーウィー → ワンネットシステム CMS：Geeklog → Word Press

(3) 工学部同窓会の目的である、会員相互の親睦、工学部の発展に寄与するため、有用な情報の投稿と提供情報の鮮度と読者を確保するための HP 管理体制を確立する。

具体的には

- ・役員・事務局・広報委員・理事の役割分担による有用な情報の収集・投稿と販促
- ・投稿スキルを確保するための講習会、役員・広報委員対象

5月・6月(今年度2回) 来年度は1回

(4) 役員・事務局・広報委員の役割について

① 5月中旬の本格 Open に向けて

- ・役員・事務局の分担による各事業等についての原稿作成中 (4・20 締め切り)

② 5月本格 Open 以降のサイト運営、役割分担による継続的な有用情報の確保

◎同窓会の設立目的に寄与するサイトの企画、運営 (広報委員会)

◎役員・事務局の役割

- ・担当事業・担当情報の記事更新・新規投稿
- ・会長は、参加行事の報告
- ・事務局への問い合わせメールの受信

◎広報委員長・副委員長の役割 (5月に広報委員会 召集 役割分担、投稿研修 1 回目)

Web 全体管理、学部大学行事の取材・掲載、メールマガジン発行、投稿記事の掲載判断

◎学科毎に選出の公報委員の役割 (会報「同窓会だより」の記事との一体的収集)

(公報委員交代 前谷氏→木村氏)

- ・各学科の活動取材・投稿 → 学部・学科・研究科の近況・活動報告・卒業生近況報告
- ・各学科各期の活動報告の取材・投稿 → 同期会開催報告

(取材時に同窓会運営人材を発掘)

③ 役員・事務局・理事全員による、HP 読者・メールマガジン配信希望者確保のため

〈販促協力〉 → 5月中旬の本格 Open 前後に「販促メール」を、森田から送付させて頂くので、同窓生・後輩等に「マルチ商法的転送による情報展開」をお願いする。

販促対象：同窓生 学生 教員 市大工学部に興味を持って頂ける知人

〈参考〉

2016年 広報部会 委員名簿				
		学科 年	備考1	備考2
1	森田至彦	電気 51	広報委員長	副会長 ◎
2	黒山泰弘	土木 50	広報副委員長	副会長 ○
3	人見宗男	機械 31		
4	瀧山 武	機械 59	機械物理専攻	
5	木村 雅之	電気 51		
6	村治雅文	電気 62	電子情報系専攻	
7	近藤紘一	応化 37		
8	山田文一郎	応化 M40		
9	大嶋 寛	応化 49	化学生物系専攻	
10	伊勢博幸	建築 54	都市系専攻	
11	大島昭彦	土木 55		